

人類学演習Ⅱ 談話会

日時:12月3日(金) 16:30~18:00

場所:理学部2号館323号室

<講演者>

河内まき子先生

(産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター)

<講演テーマ>

ハイヒールの履き心地の定量化

<要旨>

靴の評価の着目点はスポーツシューズを中心に、運動時の衝撃低減から安定性へと変わってきたが、近年は安定性からコンフォートへと変化してきている。ハイヒールについても同様である。コンフォート評価の最大の問題点は、コンフォートやフィットという評価指標があいまいなことである。そこで、深堀りインタビューによりハイヒールのコンフォートの評価構造を抽出し、評価要素を靴内足底圧や運動計測データのような物理量と関連づけることにより、コンフォートとは何かを現実的な要素に分解した。

今後の予定 12月10日 青木研

担当:木花 牧雄(植田研)